

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分制限期限	今後の方向性	備考
1. 市民文化系施設	1. 集会施設	1. ふれあいセンターよしの	市民協働課	939.0	非木造	1996	2061	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・修繕料の増大 <主な修繕実績> 平成28年度:浄化槽解体撤去等工事6,242千円 平成29年度:集会ホール照明交換修繕625千円 平成30~令和元年度:空調設備修繕6,156千円 <その他> ・芳野地区交流センターと複合 ・平成27(2017)年度に太陽光発電を設置
		2. ふれあいセンターよこぼり		1,044.0	非木造	2005	2070	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・修繕料の増大 <その他> ・神崎地区交流センターと複合
		3. ふれあいセンターごだい		1,117.8	非木造	2009	2074	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・修繕料の増大 <主な修繕実績> 無し <その他> ・五台地区交流センターと複合
		4. 那珂市総合センターらぼーる		4,220.0	非木造	1998	2063	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・修繕料の増大 ・業者による修繕計画の作成(本庁舎及び中央公民館と同様、委託料を予算化) <主な修繕実績> 平成28年:多目的ホール吊物設備修繕(第2期)4,536千円 平成29年:空調制御基盤温度・湿度調節計及びセンサー交換修繕1,382千円、多目的ホール吊物修繕(第3期)2,279千円 平成30年:複合火災受信盤70回線・受信機更新及び光電式スポット型感知器等更新修繕3,780千円 令和2年度:冷却水系伝熱管ブラシ洗浄仕切板交換修繕3,080千円、ガスヒートポンプエアコン部品交換修繕1,089千円 <その他> ・瓜連地区交流センターと複合
		5. 額田地区交流センター	176.4	木造	2011	2051	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・指定管理制度の導入 	
		6. 上宿第一自治会集会所	313.7	非木造	1979	2044	廃止	現在、上宿第一自治会集会所として貸付をおこなっている状態である。施設の方向性としては、使用をできる限り行う(財産処分制限期限令和26(2044)年迄。構造上大規模な修繕が必要となった場合は廃止とする)。その後は建物を廃止し土地においては、借地をしている他施設の移転先とするか、私下けを行う。旧役場庁舎。	
		7. 戸多地区交流センター	362.0	非木造	1972	2037	廃止	旧戸多小学校校舎跡に移転の為、施設は廃止。旧戸多幼稚園。	
		8. 常陸鴻巣駅ふれあい駅舎	131.7	木造	1998	2038	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・修繕料の増大 	
		9. 下菅谷まちづくり集会所	104.7	非木造	1993	2058	廃止	平成28(2016)年集会場解体の為、廃止	
		10. 旧木崎地区交流センター	82.0	非木造	2008	2073	廃止	<ul style="list-style-type: none"> <その他> ・平成27(2015)年1月建物賃貸借契約終了 ・平成27(2015)年3月土地賃貸借契約終了 	
		11. 木崎地区交流センター	174.3	木造	2015	2055	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・指定管理制度の導入(平成27(2015)年度より供用開始) 	
		12. 菅谷地区交流センター	271.5	非木造	1981	2046	転用	<ul style="list-style-type: none"> <問題点・課題> ・建設予定の四中学区コミュニティセンターとの複合化 <その他> ・菅谷学童保育所と複合 ・旧菅谷小学校校舎2階を使用している。 ・幼児・児童施設などへの転用を検討する。 	
	1. 図書館	1. 那珂市立図書館	生涯学習課	3,609.7	非木造	2006	2071	長寿命化の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・開館10年となり、修繕箇所が増加してきている。 ・平成27(2015)~令和2(2020)年度で空調圧縮機交換を実施、その他各設備(給排水、消防、音響、遮光設備など)も令和3(2021)年度、令和8(2026)年度に更新時期を迎えるため、計画的に修繕していく必要がある。 ・令和22(2044)年度に改修計画の業務委託を実施し、令和23(2045)年度以降に改修計画を予定している。 ・図書館は教育文化の拠点となる重要な施設であり、他に代替できる施設がない。 ・指定管理者制度導入については、平成30(2018)年度に導入を検討したが、導入はしていない。 <主な修繕実績> 平成28年度:空調圧縮機交換修繕1,058千円 平成29年度:空調圧縮機交換修繕540千円 平成30年度:中央監視盤更新等修繕7,096千円、多目的室プロジェクター設備修繕637千円 令和元年:一般開架西側壁面修繕633千円

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分制限期限	今後の方向性	備考
2. 社会教育系施設	2. 博物館等	1. 歴史民俗資料館	生涯学習課	749.9	非木造	1994	2059	長寿命化の推進	・総合公園内にあるため、敷地面積は総合公園と同じ。上下水道料・電気料は総合公園に含まれているため記載なし。 ・開館から20年以上経過し、施設設備等の経年劣化による修繕が必要となるため、公園と併せて令和3(2021)年度に改修計画策定の業務委託を実施し、令和4(2022)年に以降に改修を予定。 ・発掘調査などから出る埋蔵文化財等の出土品の増加により、収蔵庫が足りない状況になるため、平成28(2016)年度以降、他施設の利用や増築等の検討を行う予定。 ・文化財及び市に関する歴史資料を収集・保管及び展示を行い、郷土の歴史と文化の振興を図るためにも必要な施設である。
		2. 一の関公園(曲り屋)	商工観光課	179.9	木造	1999	2039	長寿命化の推進	
	3. 公民館	1. 中央公民館	生涯学習課	3,872.9	非木造	1984	2049	長寿命化の推進	平成28(2016)年度に個別施設計画を策定し計画に基づいた改修を行っている。 ＜主な修繕実績＞ 平成30年度:非常用放送設備修繕734千円 令和元年度:1F身障者トイレ修繕660千円
3. スポーツ施設	1. スポーツ施設	1. 那珂総合公園(体育館・プール)	生涯学習課	6,593.5	非木造	1994	2059	長寿命化の推進	・市内には大規模運動施設が総合公園のみとなり、市民の利用頻度も高く廃止統合は不可能である。 ・施設開園後20年が経過し、雨漏りや設備故障など老朽化が進んでいるため、令和3年に改修計画策定の業務委託を実施し、令和4に改修を予定している。
		2. 瓜連体育館		1,499.6	非木造	1981	2046	長寿命化の推進	・市内運動施設の一つとして利用頻度が高く、廃止し他施設に振替することは不可能である。 ・開館後35年が経過しており、雨漏りや設備の老朽化が進んでいる。 ・平成28(2016)年度に耐震診断調査委託を実施しており、令和2年度に大規模改修を行った。
		3. 戸多体育館		692.0	非木造	1977	2042	転用	旧戸多小学校の閉校に伴い、旧戸多小学校体育館を戸多体育館として、学校施設から社会体育施設へ転用済。 令和元年度より共用開始。 公園と併せて令和3(2021)年度に改修計画策定の業務委託を実施し、計画的に修繕を予定。 ＜主な修繕実績＞ 平成28年度戸多体育館外壁
		4. 本米崎体育館		704.0	非木造	1981	2046	転用	旧本米崎小学校の閉校に伴い、旧本米崎小学校体育館を本米崎体育館として、学校教育施設から社会体育施設へ転用済。 令和2年度より共用開始。 公園と併せて令和3(2021)年度に改修計画策定の業務委託を実施し、計画的に修繕を予定。 ＜主な修繕実績＞ 令和2年度:本米崎体育館大規模改修工事38,401千円
4. 産業系施設	1. 産業系施設	1. 直売施設とんがりはっと	農政課	116.8	木造	2001	2041	長寿命化の推進	平成12(2000)年にJCO臨界事故に係る風評被害対策として設置された施設であるとともに、市内農業者の貴重な販売先の一つであることから、引き続き維持していく必要があると考える。
		2. 芳野地区農産物直売所		276.6	木造	2007	2047	長寿命化の推進	市内農業者の貴重な販売先であるとともに、市特産品ブランド認証された豆腐や味噌などの加工品製造にも積極的に取組んでおり、引き続き直売所として維持していく必要があると考える。
		3. 芳野農産工房		286.5	木造	2008	2048	長寿命化の推進	農業者等の各種会合や調理施設を活用した加工品の試作等の機能を有しており、今後6次産業化を見据えた中で、その中核施設として引き続き維持していく必要があると考える。
		1. 本米崎小学校(本校舎)		2,128.0	非木造	1990	2055	転用	閉校しており、跡地利用については、平成30年10月に特定非営利活動法人 虹のポケットへ譲渡済。
		2. 本米崎小学校(体育館)		704.0	非木造	1981	2046	転用	閉校しており、令和2年度に社会体育施設へ転用済。
		3. 本米崎小学校(プール)		65.0	非木造	1984	2049	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。
		4. 横堀小学校(本校舎)		4,176.0	非木造	1972	2037	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2004年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		5. 横堀小学校(体育館)		886.0	非木造	1980	2045	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2005年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		6. 横堀小学校(プール)		67.0	非木造	1985	2050	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。
		7. 額田小学校(本校舎)		3,068.0	非木造	1975	2040	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2010年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		8. 額田小学校(体育館)		912.0	非木造	1978	2043	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2014年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		9. 額田小学校(プール)		77.0	非木造	1986	2051	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。 令和3年度取り壊し。
		10. 菅谷小学校(本校舎)		3,863.0	非木造	1968	2033	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/1995年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分 制限期限	今後の方向性	備 考
5. 学校教育系施設	1. 学校	11. 菅谷小学校(体育館)		1,100.0	非木造	1980	2045	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2015年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		12. 菅谷小学校(プール)		91.0	非木造	1986	2051	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。
		13. 菅谷西小学校(本校舎)		3,361.0	非木造	1979	2044	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2014年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		14. 菅谷西小学校(体育館)		1,000.0	非木造	1982	2047	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		15. 菅谷西小学校(プール)		85.0	非木造	1986	2051	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。
		16. 菅谷東小学校(本校舎)		4,165.0	非木造	1987	2052	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		17. 菅谷東小学校(体育館)		1,197.0	非木造	1988	2053	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		18. 菅谷東小学校(プール)		73.0	非木造	1988	2053	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。
		19. 五台小学校(本校舎)		4,864.0	非木造	1973	2038	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2007年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		20. 五台小学校(体育館)		1,000.0	非木造	1981	2046	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2015年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		21. 五台小学校(プール)		78.0	非木造	1985	2050	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。
		22. 戸多小学校(本校舎)		2,184.0	非木造	1972	2037	転用	閉校しているが、跡地利用については、市民活動施設などへの転用を実施。/1993年大改平成28(2016)年度 改修工事 平成29(2017)年度 一部戸多地区交流センターとして利用開始 平成30(2018)年度 教育支援センター整備事業 基本案地設計(9,602千円) 令和元(2019)年度 教育支援センター整備事業 改修工事(203,853千円) 令和2(2020)年度 一部教育支援センターとして利用開始。 <主な修繕実績> 平成28年度:旧戸多小学校屋内運動場改修工事22,639千円
		23. 戸多小学校(体育館)		692.0	非木造	1977	2042	転用	閉校しており、令和元年度に社会体育施設へ転用済。
		24. 戸多小学校(プール)		80.0	非木造	1987	2052	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。 平成30年度取り壊し。
		25. 芳野小学校(本校舎)		3,553.0	非木造	1974	2039	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2012年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		26. 芳野小学校(体育館)		900.0	非木造	1982	2047	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		27. 芳野小学校(プール)		62.0	非木造	1987	2052	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。 令和2年度取り壊し。
		28. 木崎小学校(本校舎)		2,548.0	非木造	1989	2054	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		29. 木崎小学校(体育館)		800.0	非木造	1983	2048	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		30. 木崎小学校(プール)		56.0	非木造	1984	2049	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。 令和2年度取り壊し。
		31. 瓜連小学校(本校舎)		5,432.0	非木造	1992	2057	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		32. 瓜連小学校(体育館)		1,212.0	木造	1992	2032	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		33. 瓜連小学校(プール)		230.0	木造	1997	2037	廃止	建物の取り壊しについては計画的に行う。 令和3年度取り壊し。
		34. 第一中学校(本校舎)		6,756.0	非木造	1977	2042	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2003年大改令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分 制限期限	今後の方向性	備 考		
		35. 第一中学校(体育館)	学校教育課	1,224.0	非木造	1970	2035	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2012年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		36. 第一中学校(プール)		80.0	木造	1991	2031	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。		
		37. 第一中学校(柔剣道場)		401.0	非木造	1982	2047	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		38. 第二中学校(本校舎)		4,570.0	非木造	1964	2029	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/1999年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		39. 第二中学校(体育館)		1,050.0	非木造	1970	2035	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2012年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		40. 第二中学校(プール)		68.0	非木造	1990	2055	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。		
		41. 第二中学校(柔剣道場)		418.0	非木造	1988	2053	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		42. 第三中学校(本校舎)		4,205.0	非木造	1968	2033	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/1992年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		43. 第三中学校(体育館)		1,041.0	非木造	1969	2034	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2012年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		44. 第三中学校(プール)		83.0	非木造	1990	2055	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。		
		45. 第三中学校(柔剣道場)		422.0	非木造	1988	2053	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		46. 第四中学校(本校舎)		5,150.0	非木造	1986	2051	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		47. 第四中学校(体育館・柔剣道場)		1,697.0	非木造	1987	2052	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		48. 第四中学校(プール)		83.0	木造	1991	2031	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。		
		49. 瓜連中学校(本校舎)		3,905.0	非木造	1974	2039	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。/2016年大改令2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		50. 瓜連中学校(体育館・柔剣道場)		1,589.0	非木造	2010	2075	長寿命化の推進	防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。		
		51. 瓜連中学校(プール)		96.0	非木造	1993	2058	長寿命化の推進	大規模改修のみでは、施設の老朽化をカバーできない。防水、外壁、設備等それぞれの対応年数にあった改修が必要。		
		2. その他教育施設		1. 学校給食センター	学校教育課	1,673.0	非木造	1993	2058	集約化・長寿命化の推進	竣工から22年が経過し施設設備等が老朽化している。令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。 <主な修繕実績> 平成29年度:トイレ改修工事1,372千円 平成30年度:自動給水装置更新1,350千円 令和元年度:除菌排水処理設備担体補充1,242千円、センタートラックイン式消毒保管機修繕28,404千円 令和2年度:フードスライサー更新2,529千円、センタートラックイン式消毒保管機修繕27,786千円
				2. 瓜連学校給食センター		538.0	非木造	1999	2064	集約化	学校給食センター(那珂)に集約化予定(平成29(2017)年度) 平成29(2017)年度学校給食センターへ集約化。 平成30(2018)年度常陸農業協同組合へ無償譲渡。
				3. 教育支援センター		2184.0	非木造	1972	2037	転用	閉校しているが、跡地利用については、市民活動施設などへの転用を検討中である。/1993年大改令28(2016)年度 改修工事 平成29(2017)年度 一部戸多地区交流センターとして利用開始 平成30(2018)年度 教育支援センター整備事業 基本実地設計(9,602千円) 令和元(2019)年度 教育支援センター整備事業 改修工事(203,853千円) 令和2(2020)年度 一部教育支援センターとして利用開始
	1. 額田幼稚園		315.0	非木造	1977	2042	集約化・廃止	集約化により廃止(平成28(2016)年4月 横堀幼稚園へ統合) 平成28年度取り壊し。			
	2. 菅谷幼稚園		738.0	非木造	1977	2042	集約化	令和元年度ひまわり幼稚園へ集約化。 令和元年度、シルバー人材センター事務所へ転用済。			

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分制 限期限	今後の方向性	備 考
		3. 菅谷西幼稚園		380.0	非木造	1979	2044	集約化	令和元年度ひまわり幼稚園へ集約化。 令和元年度取り壊し。
		4. 五台幼稚園		335.0	非木造	1973	2038	集約化	令和元年度ひまわり幼稚園へ集約化。 令和元年度取り壊し。
		5. 横堀幼稚園		284.0	非木造	1972	2037	集約化	令和元年度ひまわり幼稚園へ集約化。 令和元年度取り壊し。
		6. 芳野幼稚園		328.0	非木造	1977	2042	集約化	令和元年度ひまわり幼稚園へ集約化。 令和元年度取り壊し。
6.子育て支援施設		7.ひまわり幼稚園	学校教育課	1,801.8	非木造	2017	2082	長寿命化の推進	令和元年度より市内幼稚園を集約化し運用開始。 令和2年度に策定した「那珂市学校施設長寿命化計画」に基づき、今後は改修を行っていく。
		8. 菅谷保育所	こども課	1,170.5	木造	1993	2033	長寿命化の推進	主な改修としては、平成27(2015)年度に、外壁の塗装を実施しました。平成29年度に男子トイレ及び多目的トイレの増築や一部床の張替えの改修を実施し、令和元年度には大ホールの空調設備修繕を行いました。今後の修繕としては、空調残りの改修・屋根の葺き替え等が今後必要性があります。築22年経過している状況もあるため、今後については、年次改修計画修繕、若しくは大規模修繕の必要性があります。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えています。マネジメント計画期間後については、複合施設等も検討しながら建物の更新を検討します。
	9. 額田保育所	475.1		木造	1986	2026	廃止	平成27(2015)年4月1日付けで学校法人大成学園に対し無償譲渡	
	1. 本米崎学童保育所	241.0		木造	1970	2010	廃止	平成27(2015)年度から本米崎小学校閉校に伴い、閉園し横堀学童保育所へ統合 平成29(2017)年度一般競争入札により売却	
	2. 横堀学童保育所	190.6		非木造	1981	2046	長寿命化の推進	横堀学童については、横堀小学校の一部教室だった場所を使用し保育しております。平成27年度に、夏休み前かけりの環境等も考え、残りの2部屋のうち残りの1部屋にエアコンを設置しました。建物については鉄筋RCでもあり、クラック等の構造上特に緊急を要する修繕は現状必要ないかと思われませんが、外壁の塗装や、給排水などについては、10年ベースで修繕を検討していかなければならないと感じます。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考え、生徒等の状況を注視しながら建物の更新を検討します。	
	3. 額田学童保育所	144.9		木造	2001	2041	長寿命化の推進	木造であり、外壁が木材であるため、外壁の塗装については、定期的に行う必要があります。予算状況にもよりますが、平成28(2016)年度に外壁塗の実施も検討しております。内部については、今年度量の修繕を行いました。ただし、給排水等については、使用も激しいため、今後は破損等の修繕は出てくるかと思えます。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を検討します。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。	
	4. 菅谷学童保育所	271.5		非木造	1981	2046	長寿命化の推進	現在は、旧菅谷小学校校舎を使用し、2階は菅谷まちづくり委員会で使用しています(建物管理等は、現在は市民協働課管理となっております)。これからのコミセン建設等の動向により、2階が空けば2階も利用し、学童保育事業を実施することも今後の検討しております。建物に關しても築34年経過していますが、鉄筋RCであり、クラック等の構造上問題は現状ありませんが、外壁の塗装等や給排水関係についての修繕は今後必要になるかと思えます。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えます。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。	
	5. 菅谷西学童保育所	130.1		非木造	2001	2066	長寿命化の推進	鉄骨造の建屋に平成28(2016)年度プレハブを隣に追加増床します。築14年ではありますが、外壁等の塗装の劣化もあるために、外壁の塗装については、今後5年前後で修繕の必要があると考えます。ただ、仮設舎についても4年リースであり、規模拡張も含め、既存の建物に追加するのかがについては、今後方向づけを行う必要があります。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えます。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。	
	6. 菅谷東学童保育所	214.5		非木造	2007	2072	長寿命化の推進	鉄骨造の建屋ではありますが、平成28(2016)年度プレハブを隣に追加増床します。築8年ですので、構造上での特段早急な修繕は必要は考えておりませんが、外壁の塗装については、今後10年前後には必要であると考えます。ただ、仮設舎についても4年リースであり、規模拡張も含め、既存の建物に追加するのかがについては、今後方向づけする必要があると考えます。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えます。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。	
	7. 五台学童保育所	156.5	木造	2002	2042	長寿命化の推進	木造であり、外壁が木材であるため、外壁の塗装については、定期的に行う必要があります。予算状況にもよりますが、平成28(2016)年度に外壁塗の実施も検討しております。内部については、今年度量の修繕を行いました。ただし、給排水等については、使用も激しいため、今後は破損等の修繕は出てくるかと思えます。現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を検討します。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。		
	8. 芳野学童保育所	192.5	木造	2014	2054	長寿命化の推進	木造ではありますが、外壁の塗装については、今後定期的に行う必要がありますが、築6年なので、早急な修繕はありません。内部については、今後は量の修繕や給排水等についても、使用も激しいため、破損時の修繕は出てくるかと思えます。ただ、現状的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えています。マネジメント計画期間後については、建物の更新を検討します。		

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分 制限期限	今後の方向性	備 考
		9. 木崎学童保育所		173.0	非木造	1973	2038	長寿命化の推進	木造の建屋です(旧木崎幼稚園)。築47年経過しており、外壁等の塗装の劣化も早いので、外壁の塗装については、今後5年前後には必要であると考えます。今年度、集落排水事業に伴う排水管接続を行いました。給排水などを含め、築年数も古いので、既存の建物を有効活用し、長寿命化を図りながら今後の使用を行います。マネジメント計画後については、建物の更新を検討します。
		10. 瓜連学童保育所		120.0	非木造	1998	2063	長寿命化の推進	現在、らぼーるに間借りしており、修繕等については、市民協働課の管轄となります。
		11. 子育て支援センター		367.6	非木造	1979	2044	長寿命化の推進	旧法務局の建物であり、築年数も41年経過しております。建物は鉄筋RCであり、クラック等の構造上問題はありますが、外壁の塗装等や給排水関係についての修繕は10年以内には必要になると思われます。現時的には修繕を図りながらの長寿命化使用を考えていますが、マネジメント計画期間後については、複合施設等も検討しながら建物の更新を検討します。
7. 保健・福祉施設	1. 高齢福祉施設	1. 高齢者福祉センター	健康推進課	1,752.6	非木造	1993	2058	長寿命化の推進	指定管理者より高齢者福祉センター屋根の雨漏り、自動火災報知設備受信機基盤不良による受信機本体の更新、高圧電源受電用VCBの更新等の必要性の報告を受けている。更新年数の目安年限を経過した施設設備の経年劣化による不具合が発生しているが、緊急時のみの修繕で対応しており計画的な修繕が必要となっている。今後は、平成28年度に策定した個別施設計画に基づいた修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成28年度:高圧空遮断器及び過電流継電器修繕1,057千円 平成29年度:自動火災報知設備受信機基盤修繕1,255千円、空調設備改修工事35,586千円
		2. 那珂市シルバー人材センター事務所(旧)	財政課	570.0	非木造	1982	2047	廃止	現在、那珂市シルバー人材センターに無償にて貸付を行っている状態である。施設の方向性としては、使用をできる限り行う(財産処分制限期限平成59(2047)年迄、構造上大規模な修繕が必要となった場合は廃止とする)。その後は建物を廃止し土地においては、借地をしている他施設の移転先とするか、払下げを行う。賃貸借の為、管理については火災保険、構造上の修繕を負担している。旧農業普及改良所。令和2年度取り壊し。
		3. 那珂市シルバー人材センター事務所	管財課	738.0	非木造	1977	2042	集約化	菅谷幼稚園がひまわり幼稚園へ集約化されたことに伴い、那珂市シルバー人材センター事務所へ移転済。令和元年度より供用開始。
	2. 保健施設	1. 総合保健福祉センター	健康推進課	3,057.2	非木造	2000	2065	長寿命化の推進	指定管理者より保健福祉センターテラス部分の庇部分の修繕等の必要性の報告を受けている。更新年数の目安年限を経過した施設設備の経年劣化による不具合が発生しているが、緊急時のみの修繕で対応しており計画的な修繕が必要となっている。今後は建物の継続使用を続けていくためには、平成28年度に策定した個別施設計画に基づいた修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 令和元年度:健康増進室空調設備改修工事11,027千円、事務所・デイルーム系統空調設備改修工事15,974千円
	1. 庁舎等	1. 那珂市役所:本庁舎	管財課	7,197.3	非木造	1989	2054	長寿命化の推進	那珂市の中枢重要施設であり廃止することができないことから長寿命化を推進し、できる限り使用する。また各施設設備が経年劣化により老朽化しているため、大規模な改修を年次計画にて行わなければならない。ライフサイクルコスト削減においても自然エネルギー(太陽光発電)を活用していくことが課題である。長寿命化については、平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。 平成28年度:自家発電操作・非常用直流電源装置蓄電池修繕5,346千円、サーバー室等空調機設置工事5,346千円 平成30年度:本庁舎昇降機更新工事38,665千円 令和元年度:排煙窓修繕1,188千円 令和2年度:本庁舎東側出入口自動ドア設置工事8,393千円
2. 那珂市役所:車庫棟		934.0		非木造	1989	2054	長寿命化の推進	那珂市の公用バスや備品等が収納されており、また本庁舎の機械設備、自家発電設備等が設置されている重要施設であり廃止することができないことから長寿命化を推進し、できる限り使用する。また給排水設備、電気設備が経年劣化により老朽化しているため、本庁舎の大規模改修に合わせて修繕を年次計画にて行わなければならない。	
3. 那珂市役所:土木課倉庫		56.0		非木造	1994	2059	長寿命化の推進	那珂市本庁舎敷地内にある市道等の維持管理を行うための機材等を収納する施設であり廃止することができないことから長寿命化を推進し、できる限り使用する。	
4. 那珂市役所:瓜連支所		瓜連支所	2,121.0	非木造	1986	2051	長寿命化の推進	現在、1階においては簡易行政サービス窓口、上下水道部、2階においては学校教育委員会、生涯学習課で使用している。建物状況においては、経年劣化により修繕箇所が増加しているため、緊急を要する箇所から修繕を実施していく必要がある。施設の方向性としては財産処分期限まで使用することとし長寿命化とする。平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成30年度:高圧受変電設備等改修2,700千円 令和元年度:北側非常階段修繕1,760千円	
5. 那珂市役所:瓜連分庁舎			687.7	非木造	1995	2060	長寿命化の推進	現在、1階は社会福祉協議会にて管理運営を行っている。2階会議室の一部を那珂医師会に貸し出している状態である。建物状況においては、経年劣化により修繕箇所が増加しているため、緊急を要する箇所から修繕を実施していく必要がある。施設の方向性としては財産処分期限まで使用することとし長寿命化とする。平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成29年度:分庁舎自動ドア修繕529千円	

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分 制限期限	今後の方向性	備考
8. 行政系施設	2. 消防施設	1. 那珂市消防本部・東消防署	消防本部	1,699.1	非木造	1980	2045	長寿命化の推進	建築から35年経過、庁舎・設備ともに老朽化がみられる状態で、今後は実施計画に基づき、平成31(2019)年度訓練施設改修・平成32(2020)年度庁舎屋上防水補修工事の改修が見込まれている。 平成30(2018)年4月に消防広域化を目標に協議会が設置された。これによる庁舎の建替え等の話は現時点のところなし。 更新(建替)予定 令和27(2045)年 平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成29年度: 変電設備改修工事4,545千円、出動サイレン改修工事2,257千円 令和元年度: 一階部分空調機改修工事2,420千円
		2. 東消防署 仮眠室		134.8	非木造	2008	2073	長寿命化の推進	平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。
		3. 消防備蓄倉庫		170.5	非木造	2015	2080	長寿命化の推進	平成27(2015)年に供用開始
		4. 那珂市消防西消防署		1,041.7	非木造	1990	2055	長寿命化の推進	建築から30年経過、庁舎・設備ともに老朽化がみられる状態である。 平成28年度に策定した個別施設計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成28年度: 監視カメラ設置工事864千円、引き込み用高圧ケーブル修繕985千円、オーバーシャッター修繕702千円 平成30年度: トイレ改修工事2,722千円、変電設備改修工事3,883千円 R3.2.4救助棟Aを解体(75m ²) 更新予定日 令和37(2055)年
		5. 第1分団第1部		48.8	非木造	2000	2065	長寿命化の推進	借地料なし 消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		6. 第1分団第2部		48.8	非木造	2000	2065	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		7. 第1分団第3部		48.8	非木造	2000	2065	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は未定
		8. 第2分団第1部		36.0	木造	1992	2032	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和15(2058)年度
		9. 第2分団第2部		36.0	非木造	1982	2047	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和4年度(2022)年度
		10. 第2分団第3部		48.7	非木造	2001	2066	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		11. 第3分団第1部		36.0	木造	1990	2030	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		12. 第3分団第2部		36.0	木造	1988	2028	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和10年(2028)年度
		13. 第3分団第3部		36.0	木造	1989	2029	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和12(2030)年度
		14. 第4分団第1部		36.0	木造	1981	2021	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和3(2021)年度
		15. 第4分団第2部		36.0	木造	1988	2028	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和11(2029)年度
		16. 第4分団第3部		36.0	木造	1984	2024	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和7(2027)年度
		17. 第5分団第1部		36.0	木造	1994	2034	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は未定
		18. 第5分団第2部		36.0	木造	1990	2030	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和13(2031)年度
		19. 第5分団第3部		36.0	木造	1987	2027	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和10(2028)年度
		20. 第6分団第1部		36.0	木造	1992	2032	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和14(2032)年度
		21. 第6分団第2部		36.0	木造	1989	2029	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和11(2029)年度
		22. 第6分団第3部(詰所)		19.4	木造	1956	1996	長寿命化の推進	昭和30年代建築60年以上が経過し老朽化のため、実施計画により平成28(2016)年度に移転新築。 ※ 消防団6-3 平成28年度 新築移転予定 借地有の為、今後市側での買上げを検討 この分団は車庫と詰所が違う場所に有る(道路を挟んだ反対に設置) 平成28(2016)年度取り壊し

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分制限期限	今後の方向性	備考
		23. 第6分団第3部(車庫)		28.4	木造	1956	1996	長寿命化の推進	昭和30年代建築60年以上が経過し老朽化のため、実施計画により平成28(2016)年度に移転新築。 ※ 消防団6-3 平成28年度 新築移転予定 借地有の為、今後市側での買上げを検討 この分団は車庫と詰所が違う場所に有る(道路を挟んだ反対に設置) 平成28(2016)年度取り壊し
		24. 第6分団第3部		47.8	木造	2016	2056	長寿命化の推進	平成28(2016)年度に移転新築。 消防団関連施設は今後、修繕(改修)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討
		25. 第7分団第1部		36.4	木造	1992	2032	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は令和10(2028)年度
8. 行政系施設	2. 消防施設	26. 第7分団第2部	消防本部	36.0	木造	1988	2028	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討
		27. 第7分団第3部		36.0	木造	1987	2027	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和9(2027)年度
		28. 第8分団第1部(詰所)		51.8	木造	1997	2037	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 同一敷地に団詰所と水防倉庫が有る 更新予定は未定
		29. 第8分団第1部(水防倉庫)		26.2	木造	2012	2052	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 同一敷地に団詰所と水防倉庫が有る 更新予定は未定
		30. 第8分団第2部		62.9	木造	2011	2051	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		31. 第8分団第3部		51.8	木造	2002	2042	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
		32. 木崎水防倉庫		34.5	木造	1989	2029	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は未定
		33. 神崎水防倉庫		35.3	木造	1995	2035	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 借地有の為、今後市側での買上げを検討 更新予定は令和12年度
		34. 戸多水防倉庫		33.1	木造	1999	2039	長寿命化の推進	消防団関連施設は今後、修繕(改修・新築)を検討 更新予定は未定
	3. その他行政系施設	1. 本米崎排水機場	農政課	239.8	非木造	1998	2063	長寿命化の推進	
		2. 下河原排水機場		161.0	非木造	2000	2065	長寿命化の推進	
		3. 木崎排水機場		212.4	非木造	2010	2075	長寿命化の推進	
			1. 上宿西市営住宅(木造、20戸20棟)	管財課	728.0	木造	1971	2011	集約化
2. 上宿西市営住宅(簡易耐火、19戸10棟)			693.5		木造	1973	2013	集約化	耐用年数を過ぎている。耐震性は不明。起債償還が完了しており現在は収入が支出を上回る状態である。 平成28(2016)年度に策定済みの那珂市公営住宅長寿命化計画の中で、旧4団地を集約し建て替えることも含め、今後のあり方を検討する。
3. 中宿市営住宅(6戸6棟)			218.3		木造	1968	2008	集約化	耐用年数を過ぎ、耐震性に問題あり。起債償還が完了しており現在は収入が支出を上回る状態である。 平成28(2016)年度に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画の中で、旧4団地を集約し建て替えることも含め、今後のあり方を検討する。 H30.10:1号室解体 R2.11:6号室解体
4. 鷺内市営住宅(木造、10棟、20戸)			1,416.1		木造	1990	2030	長寿命化の推進	給排水設備や屋根、雨樋の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
5. 鷺内市営住宅(A棟、18戸1棟)			1,322.5		非木造	1992	2057	長寿命化の推進	排水管の老朽化に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
6. 鷺内市営住宅(B棟、21戸1棟)			1,589.0		非木造	1993	2058	長寿命化の推進	排水管の老朽化に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
7. 鷺内市営住宅(C棟、12戸1棟)			989.0		非木造	1994	2059	長寿命化の推進	排水管の老朽化に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
8. 鷺内市営住宅(D棟)、6戸1棟)			520.5		非木造	1994	2059	長寿命化の推進	排水管の老朽化に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分制限期限	今後の方向性	備考
9. 公営住宅	1. 公営住宅	9. 鴻巣市営住宅(Ⅰ期、15戸4棟)		1,006.2	木造	1999	2039	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕、汚水管の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成29年度:外壁塗装改修工事(第1期)2,230千円 平成30年度:外壁塗装改修工事(第2期)1,987千円
		10. 鴻巣市営住宅(Ⅱ期、17戸5棟)		1,220.3	木造	2000	2040	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕、汚水管の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 平成30年度:外壁塗装改修工事(第2期)1,987千円 令和元年度:外壁塗装改修工事(第3期)2,343千円
		11. 鴻巣市営住宅(Ⅲ期、19戸5棟)		1,377.4	木造	2000	2040	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕、汚水管の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 令和2年度:外壁塗装改修工事(第4期)5,049千円
		12. 額田第2市営住宅(6戸6棟)		302.9	木造	1967	2007	集約化	耐用年数を過ぎ、耐震性に問題あり。起債償還が完了している。 平成28(2016)年度に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画の中で、旧4団地を集約し建て替えることも含め、今後のあり方を検討する。 R元.8:2号室、3号室解体。 R2.11:5号室、6号室解体。 R3年度4号室解体予定。
		13. 静駅前市営住宅(1工区、20戸10棟)		1,615.5	木造	1994	2034	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。 <主な修繕実績> 令和2年度:外壁塗装改修工事(第1期)4,081千円
		14. 静駅前市営住宅(2工区、14戸7棟)	建築課	1,164.4	木造	1996	2036	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
		15. 静駅前市営住宅(3工区、18戸9棟)		1,535.7	木造	1997	2037	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
		16. 静駅前市営住宅(4工区、18戸9棟)		1,347.3	木造	1999	2039	長寿命化の推進	給水設備や耐用年数を過ぎたガス給湯器の故障に伴う修繕、入居者の退去に伴う修繕、電気設備の修繕等、維持管理費が高んでいる。 借地料が負担になっていることから、用地買収を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。
17. かしま台市営住宅(25戸5棟)	836.0	非木造		1969	2034	集約化	耐用年数を過ぎていて、耐震性は不明。起債償還が完了しており現在は収入が支出を上回る状態である。 平成28(2016)年度に策定済みである那珂市営住宅長寿命化計画の中で、旧4団地を集約し建て替えることも含め、今後のあり方を検討する。 平成28(2016)年に策定済みである那珂市公営住宅長寿命化計画に基づき修繕を行っていく。		
10. 公園	1. 公園施設	1. ふれあいの杜公園管理棟	生涯学習課	142.0	木造	2003	2043	長寿命化の推進	・市内運動施設の一つとして利用頻度が高く、廃止し他施設に振替することは不可能である。 ・開園後17年が経過し、テニスコートなどの設備更新時期となっているものがある。 体育施設と併せて令和3(2021)年度に改修計画策定の業務委託を実施し、令和4(2022)年以降に改修を予定。
		2. 静峰ふるさと公園管理棟		175.0	木造	1992	2032	長寿命化の推進	
		3. 静峰ふるさと公園倉庫	商工観光課	40.0	木造	1994	2034	長寿命化の推進	
		4. 清水洞の上公園倉庫		28.0	木造	1986	2026	長寿命化の推進	
11. 供給処理施設	1. 供給処理施設	1. 戸崎集落排水処理施設	下水道課	482.0	非木造	1993	2058	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		2. 西木倉集落排水処理施設		329.0	非木造	1996	2061	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		3. 門部集落排水処理施設		255.0	非木造	1999	2064	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		4. 神崎額田集落排水処理施設		516.0	非木造	2003	2068	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		5. 戸多北部集落排水処理施設		306.0	非木造	2004	2069	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		6. 鴻巣集落排水処理施設		590.0	非木造	2011	2076	長寿命化の推進	施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		7. 酒出集落排水処理施設		167.1	非木造	2019	2084	長寿命化の推進	H31.3.26新築。施設の方向性は、維持管理を適切に行い長寿命化とする。その後方向性は下水道ベストプランにて将来検討する予定である。
		1. 瓜連駅北口トイレ	政策企画課	23.0	非木造	1994	2059	長寿命化の推進	JR水郡線利用促進のために整備している施設で、駅が存在する限り、無くすことはできない
	2. 瓜連駅南口トイレ	12.0		非木造	2005	2070	長寿命化の推進	JR水郡線利用促進のために整備している施設で、駅が存在する限り、無くすことはできない	
	3. 上菅谷駅トイレ	33.3		非木造	2015	2080	長寿命化の推進	JR水郡線利用促進のために整備している施設で、駅が存在する限り、無くすことはできない	

施設大分類	施設中分類	施設名	担当課名	延床面積(m ²)	建物構造 木造or非木造	建物設置年	財産処分 制限期限	今後の方向性	備 考	
12. その他	1. その他(トイレ)	4. 後台駅トイレ		24.9	非木造	2015	2080	長寿命化の推進	JR水郡線利用促進のために整備している施設で、駅が存在する限り、無くすことはできない	
		5. 両宮遊歩道トイレ	土木課	19.7	非木造	1999	2064	長寿命化の推進		
		6. 古徳沼白鳥見学者用トイレ	商工観光課	36.4	木造	1995	2035	長寿命化の推進		
		7. 静峰ふるさと公園さわやかトイレ		71.7	木造	1994	2034	長寿命化の推進		
		8. 静峰ふるさと公園屋外便所		16.7	木造	2010	2050	長寿命化の推進		
		9. 清水洞の上公園トイレ		18.8	木造	2011	2051	長寿命化の推進		
		10. 一の関ため池親水公園トイレ		21.3	木造	1999	2039	長寿命化の推進		
		11. 福ヶ平霊園トイレ		環境課	22.7	木造	1981	2021	長寿命化の推進	
		12. 宮の池公園トイレ	都市計画課	31.7	非木造	1982	2047	長寿命化の推進	老朽化が進んでいるとともに、乳幼児のための設備がないので更新が必要。	
		13. 中谷原公園トイレ		21.9	非木造	1994	2059	長寿命化の推進	冬季は水道管が凍結破損するため使用禁止としている	
		14. 神崎運動公園トイレ	生涯学習課	25.0	木造	1982	2022	長寿命化の推進	・市内運動施設の一つとして利用頻度が高く、廃止し他施設に振替することは不可能である。 ・鍵の貸出しはふれセンよこぼりに依頼しており、維持管理に苦慮している。 ・テニスコートなどの設備が老朽化しており、更新時期となっているものがある。 体育施設と併せて令和3(2021)年度に改修計画策定の業務委託を実施し、令和4(2022)年以降に改修を予定。	
		2. その他(葬祭・その他)	1. 那珂聖苑	市民課	3,029.5	非木造	2001	2066	長寿命化の推進	修繕費が増大となるため、年次計画による修繕を実施している。市内に火葬場がないため、市民からの要望により平成13年度事業開始することとなった。機能改善については、平屋のため一部対応済。環境負荷低減については、小式場の照明灯をLED化、平成28(2016)年度大式場の照明灯をLED化の予定である。
			2. 福ヶ平霊園管理棟	環境課	19.9	木造	1982	2022	長寿命化の推進	施設においては、お墓という特殊なものなのでなくすことはできない。また少しでも長く使えるよう、こまめな手入れを行っていく。問題点は、マイクロバスで墓参の際アクセス道路ですれ違うことが難しいため拡幅の要望が利用者からある。
			3. 瓜連富士霊園管理棟		39.7	木造	2003	2043	長寿命化の推進	施設においては、お墓という特殊なものなのでなくすことはできない。施設については少しでも長く使えるよう、こまめな手入れを行っていく。
4. 那珂市商工会	商工観光課		883.0	非木造	1978	2043	廃止	現在、那珂市商工会に貸付をおこなっている状態である。施設の方向性としては、使用をできる限り行う(財産処分制限期限2043年迄、構造上大規模な修繕が必要となった場合は廃止とする)。その後は建物を廃止し土地においては、借地をしている他施設の移転先とするか、払下げを行う。管理については、火災保険、構造上の修繕を負担している。旧郵便局。学校教育課が教育支援センターとして2階部分を利用していたが、教育支援センターは令和2(2020)年4月に旧戸多小学校に移転。令和3年度より財政課から商工観光課へ所管換え。令和3年度より、2F部分を「いい那珂オフィス」として供用開始。		
5. しどりの里	農政課		662.8	木造	1996	2036	転用	平成26(2014)年3月末で閉館し、現在、下記の方角で有効活用検討中 ① 地元農業者等と連携し、地域の食文化や様々な文化活動に係る情報発信機能を持つ、複合的な余暇・文化活動の場としての利用 ② 地場産米の六次産品化に向け、国の農研機構・食品総合研究所(つくば市)の協力を得て、地元事業者との連携による米ゲル技術を活用した産品開発を軌道に乗せ、その加工・販売機能の当該施設への設置		
		184施設		160,174.7				縮減率 3.72%		